Lアラート(災害情報共有システム) に関する総務省事業について

(平成29年度)

平 成 30 年 3 月 総 務 省 地方情報化推進室長 松 田 昇 剛

(地図化イメージ)

1 Lアラートの発信情報の地図化等の実現に向けた取組

Lアラートの発信情報の地図化等の実現に向けた取組 (平成29年度)

- ① 避難勧告等の発令業務に係る実態調査
- ② 地理情報を付加した避難勧告等情報のLアラートへの発信に関する標準仕 様案の策定
- ③ 標準仕様案に基づいたLアラート連携システム(試行版)を用いたヒアリング、課題整理
- ④ 課題等を取りまとめ、報告書作成(平成30年度実証事業での検証・成果展開へ)

Lアラートの発信情報の地図化等の実現に向けた調査において、以下のとおり横 浜市、藤沢市及び焼津市の災害対策本部等で検証会を実施。

情報発信者	会場	日程	時間
横浜市	横浜市役所5階 災害対策本部運営室	1月26日(金)	14:00~16:00
藤沢市	藤沢市役所7階 災害対策本部室	1月30日(火)	14:00~16:00
焼津市	焼津市消防防災センター 1階	2月 1日(木)	14:00~16:00

各検証会場の様子

横浜市検証会場



藤沢市検証会場



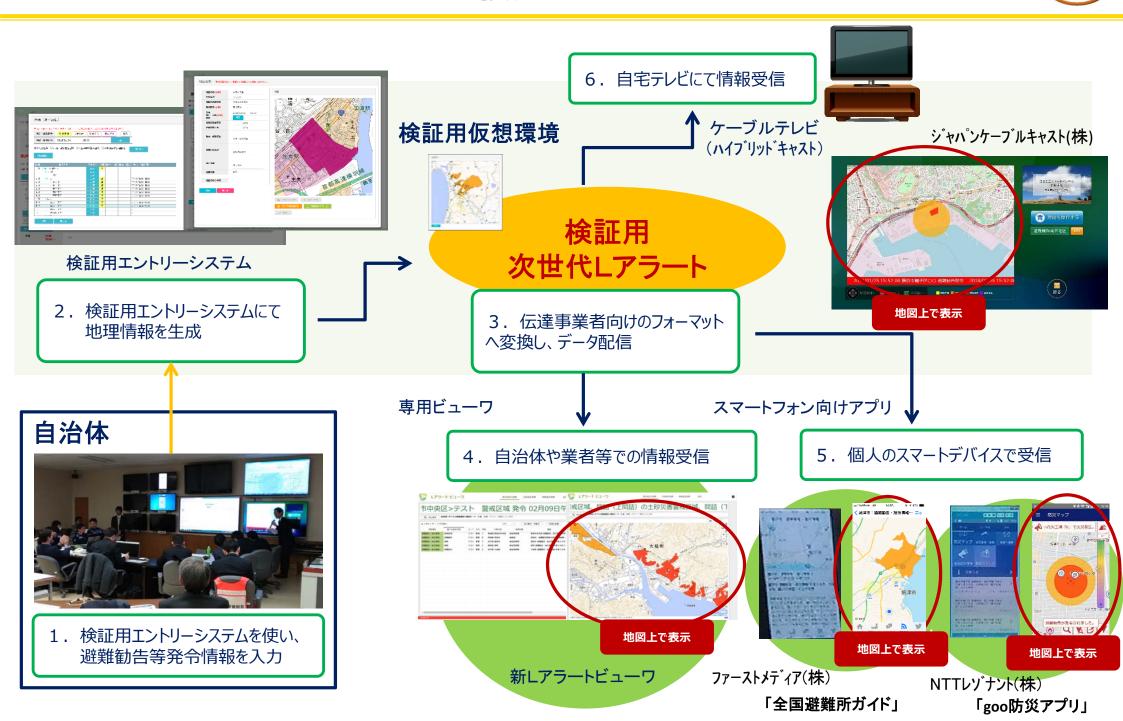
焼津市検証会場



検証会 タイムテーブル

(所要 約2時間)

項番	項目	時間	説明
1	全体説明	15分	
2	「台風」の発令に関する検 証	45分	災害名を選択し、シナリオに基づき避難情報の発令、発令区分の変更(避難準備から勧告等)や発令範囲を変更する操作性の検証。情報の発信ごとに各メディアでの受信・表示状況を確認する。
3	「大規模火災等」の発令 に関する検証	20分	シナリオに基づく検証する。特に、発令地区を表す地理情報の作成についての容易性について検証する。情報の発信ごとに各メディアでの受信・表示状況を確認する。
4	意見交換	30分	 地理情報の有用性について 防災担当者が地理情報を発信する際の、懸念事項や、負荷の軽減策について 情報伝達者が地理情報を扱う際の懸念事項や、負荷の軽減策について 表示結果に関する意見 その他
5	アンケート記入	10分	検証会参加者がアンケートを記入。 ※事前説明会から検証会までの期間に、できる限り多くの防災担当の 方々にエントリーシステムの操作を体験していただき、操作性等のア ンケートを実施。



操作を行っての感想(抜粋)

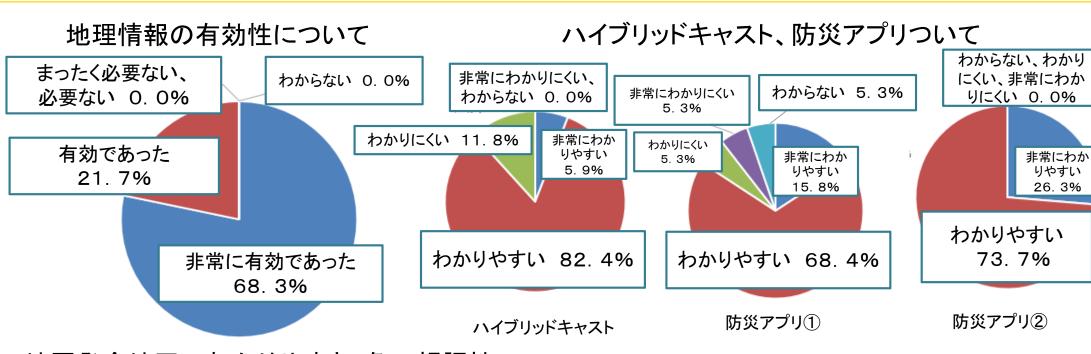
- エントリーシステムを初めて操作してみた感想としては、全般として良かった。
- エントリーシステムを初めて操作したが、スムーズに操作できた。
- 同じ操作の繰り返しであり、何回かこなせれば慣れてくると思われる。

改善点についての意見(抜粋)

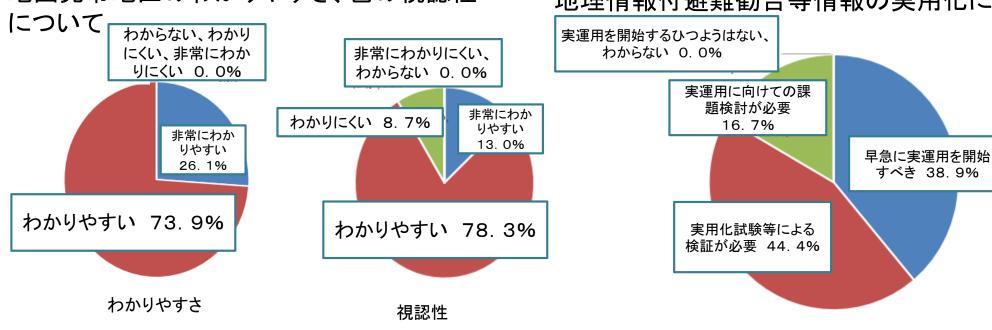
- 入力した情報が発信前にプレビュー画面等で確認できればよかった。
- 〇 入力漏れ等誤りを防止することができるのでチェック機能を設けてほしい。
- 地名の括弧書き部分が住民にとっては不要なので、ない方が良いと感じた。
- 〇 災害種別を入力するといった項目もあったが、発令地区選択で土砂災害 警戒区域を選択した時点で自動的に災害種別が指定されればよかった。
- 円形を描くとき、半径500メートルのように中心点を設定し、半径を数値で 指定して描く機能があれば、なお使い勝手がよくなる。
- 更新された地図情報に対して、例えば点滅等の強調表示をする仕組みが あればよいと感じた。

検証会場で行ったアンケート結果









② 利用促進・機能向上に向けた取組 全地域別研修

Lアラートの活用推進のための人材育成支援 (平成29年度)

- 主な内容
 - 開催地特有の課題(入力誤りの傾向等)について
 - 有識者による基調講演(先進事例の紹介、Lアラートの今後への期待等)
 - Lアラート活用デモ

【Lアラート 地域別研修模様】



開催日時(平成29年度中に10回程度 実施予定)

第1回 平成29年11月15日 沖縄県那覇市 沖縄県庁 約40人参加

第2回 平成30年 1月16日 三重県 津市 三重県総合文化センター 約40人参加

第3回 平成30年 1月30日 徳島県徳島市 JRホテルクレメント徳島 約55人参加

第4回 平成30年 2月 5日 京都府京都市 メルパルク京都 約40人参加

第5回 平成30年 2月16日 青森県青森市 青森県庁 約40人参加

第6回 平成30年 2月22日 岐阜県岐阜市 岐阜県庁 約40人参加

第7回 平成30年 2月26日 山梨県甲府市 山梨県庁 約40人参加

第8回 平成30年 3月 2日 群馬県前橋市 群馬県庁 約50人参加